

～第 42 回友高祭に寄せて～

文化とは、優れた力を持った特定の人作り上げたものとは限りません。人々の生活の知恵の中から生まれたものも無数にあります。世の中にある有形・無形の様々な文化は、ごく一部のものを除けば、たった一人の力によって完成されたものではないと言っても差し支えないでしょう。一つの時代だけで完成されたものでもなく、時代の変遷に沿って、多くの人の知恵を集めて、進化・発展を遂げてきたというものもたくさんあります。

この友高祭も長い歴史の中で、前の人から次の人へと連綿と受け継がれて、維持させたり発展させたりして、今の文化祭の姿になっているのだと思います。次々に受け継がれて、学校の文化は作り上げられてきたのです。

今年のテーマは「INZM (イナズマ)」です。稲妻のように参加者全員の情熱や想像力を爆発させ、強烈な思い出をつくりましょう。そして、皆さん一人ひとりが、文化の作り手として、手渡すものを次の人達に繋げていきましょう。また、2日間大いに楽しみましょう！

最後になりましたが、育友会をはじめ、神戸愛生園、北須磨団地自治会や地域の皆様のご理解とご協力をいただき、友高祭が開催できることを、心より感謝申し上げます。

学校長 塙 守久